

2006年

秋

vol.10



吉野町商工会女性部  
吉野山支部発行

よしのじんぐう

## 吉野神宮



神殿

第九十六代後醍醐天皇をお祀りする吉野神宮は明治二十二年の御創立です。御鎮座祭には明治天皇の勅使が参向され、後村上天皇がお作りになったと伝えら

れる後醍醐天皇の御尊像が吉水神社から奉遷されました。

現在の社殿は昭和七年の造営で、近代神社建築を代表すると言われる荘厳な神社です。

正北面している流れ造りの本殿は、吉野山で崩御せられた天皇の御心を偲んで、京都に向かって建てられたと伝えられています。

拜殿に向かって右側には摂社が三社あり後醍醐天皇の建武中興に功績のあった日野資朝卿などの功臣が祀られています。

広大な敷地の境内は二万七千余坪あり、周辺部は杉・松などの常緑樹に囲まれ、社殿の廻りは春は櫻、初夏は新緑、秋は紅葉、冬は静寂の佇まいなど四季折々に醸しだされる御神域の美しさは、参拝される方の心をおのずから癒し和めてくれます。

玉砂利が敷き詰められた参道を歩いて拜殿に至れば身も心も清められる思いに導かれます。

また、神門前大鳥居の前にある狛犬の原型は彫刻家として名高い北村西望の作品であり、石工に技術指導をされて石像が彫られ、昭和七年に当時の吉野神宮奉賛会から寄進されました。この狛犬は、一般的なものと比較すると非常に精悍な印象が強く感じられると共に、静かな佇まいの境内に毅然として鎮まる姿は誠に見事なものがあります。

この辺りは史跡・名勝吉野山「丈六平」と呼ばれて、元は丈六山一の蔵王堂があり、(元弘三年(一二三三))大塔宮護良親王が吉野城を築かれたとき、幕府方の二階堂道灌に占領されて本

陣になった所と伝えられています。

例祭は秋の大祭として毎年九月二十七日に齋行され、地元の大宇から供えられたお餅を撒く、「こくまき」や奉納詩吟大会などが賑々しく執り行われます。

この祭礼日は延元四年陰曆八月十六日に後醍醐天皇が崩御せられた日を新曆に換算して定められています。

また、このお祭りに合わせて奉納書作展が開催され、児童生徒の特選以上の作品が展覧されます。特別賞は文部科学大臣賞や吉野町長賞・吉野山観光協会賞などの表彰などが行われ、毎年五千余点の作品が奉納されています。

参拝は近鉄吉野神宮駅から、又はケーブル山上駅から北へ。共に徒歩約三十分。



## 吉野山冬のイベント

### 仏名会

仏さまのお名前をとこなえ お花を供えながら 三千回の礼拝を繰り返す法要


それが『仏名会』と呼ばれます

吉野山では毎年十二月十四日～十六日(午前十一時より)の三日間 冬の凜とした空気の 中蔵王堂で執り行われます


初日は過去の一千仏 二日目は現在の一千仏 三日目は未来の一千仏を礼拝し 心を清め あらゆるものへの感謝と平和を祈ります

# 群すずめ・情報発信 ~ 上千本・中千本 ~


**上 花錦** 32-4105  
水分神社からの帰り道  
古い民家で葛きり 葛餅などを  
召し上がって頂く茶店です



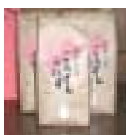
**上 竹林院群芳園** 32-8081  
無理をせず 誇張もなく  
自然に囲まれ 自然を愛し  
真心を モットーとする宿




**上 櫻本坊** 32-5011  
天武天皇祭  
11月12日(日)午後1時~




**上 水本米穀店** 32-3030  
贈答品にもってこいのお米  
『ごんげんらいす・2Kg入り』  
化粧袋で新発売 地方発送いたします




**上 景勝の宿 芳雲館** 32-3001  
中千本 上千本 一望できる  
露天風呂は 絶景です。




**中 如意輪寺** 32-3008  
『しまい不動』  
11月28日(火)午後1時より  
餅まき・護摩たきを行います




**中 坂本屋** 32-3051  
吉野葛うどんが美味しい季節です  
十二雑穀米 オリジナル 定食  
ダイエットにいかがですか。




**中 お食事処 静亭** 32-3157  
創業以来 57 年間、守り受け継いだ味  
是非一度お越し下さい。  
絶景のお席お約束致します




**中 勝手神社前 芳栄堂** 32-3032  
ホッコリ甘~い秋スイーツ  
柿味葛湯(花のしずく)




**中 枳穀屋(きこくや)**  
勝手神社横 32-8732  
郷土の味・手作りの味  
鮎すし・あまごすし




**中 横矢芳泉堂** 32-3108  
葛菓子、秋もようになりました  
葉の紅葉にイチョウがとても  
かわいいのです。




**中 谷嶋誠心堂** 32-4008  
「和紙」のある空間  
和紙を使って創る人、書く人  
になってみませんか。




**中 村田青果店** 32-3090  
(おにいちゃんこの花屋)  
秋の果物や野菜を取り揃えております  
安くて美味しい富有柿はいかがですか。




**中 吉野館** 32-3039  
ゆっくりとくつろげる家庭的な宿です  
自分だけの吉野山の楽しみ方を  
四季折々 見つけに来て下さい。




**中 湯元宝の家** 32-5121  
絶景露天風呂で  
ゆっくり ほっこり!!  
(日帰り入浴は 11:30~19:00)




**中 藤井利三郎薬房** 32-3025  
胃弱民族の日本人にピッタリ  
「キハダ健康法」をお試し下さい  
和漢胃腸薬 フジイ陀羅尼助丸




**中 醜予堂** 32-0345  
義経・静などの歴史土鈴あります  
昔ながらの手作りの葛菓子いかがですか




**中 柿の葉すし 醜予** 32-1177  
吉水神社横  
「ふるさとの味」を  
ご賞味下さい。




**中 たつみ** 32-1056  
昔ながらの手作りに  
こだわって柿の葉すしを  
作っています。




**中 八十吉** 32-8739  
本場吉野本葛作り立て生くずきり  
『吉野天人』を是非ご賞味下さい。



**中 甘味処 弁慶** 32-4102  
手作り「葛餅」と  
自家製「黒蜜」は自慢です!  
10:00~17:00 営業中




**中 やっこ** 32-3117  
「柿の葉寿司 食べたくなってまた来たよ」と  
言って下さるお客様の笑顔が  
店の宝物です。




# 群すずめ・情報発信

～ 下千本 ～


**下 萬松堂** 32-2834  
秋、期間限定の  
みたらし団子・栗もち  
いかがですか




**下 青木酒店** 32-3059  
観光土産各種吉野地酒試飲しております  
当店だけの商品もございます  
一度お立ち寄り下さい




**下 島田呉服店** 32-3033  
花の吉野に呉服の島田  
“誠実と信用の店”  
和服 / 雑貨




**下 うぐいす** 32-3076  
当店のおすすめは  
柿の葉すしとうどんの定食！  
デザートに葛きりもついてお得です




**下 ひょうたろう** 32-3070  
吉野路の素朴な「ふるさとの味」  
人と歴史が育てた柿の葉すし




**下 うどん亭 花屋** 32-5083  
色・味5品のソフトクリームあります  
一度食べてネ！




**下 季節料理 初音** 32-8455  
おすすめ “葛御膳” “万葉弁当”  
<http://www.hatune.yoshino.jp/>




**下 器のやまもと** 32-1288  
日本の桜をテーマに  
“桜の香” “桜の器”などを扱っています  
旅の思い出にお立ち寄り下さい




**下 花山 山本** 32-4034  
珈琲の一杯だけでもどうぞ！  
三毛猫もいます、猫に招かれた  
つもりでお寄り下さい。



**下 近藤商店** 32-3018  
吉野駅に一番近い土産物店です  
自家製手作りの「山桜ようかん」  
ご賞味下さい。




**下 茶房 仁** 32-0015  
おばーちゃんが炊いた  
美味しい草餅のおぜんざい  
ほっこり優しい山里の味です。




**下 吉野荘湯川屋**  
0746-32-3004  
fax 0746-32-1500  
<http://yoshino.ne.jp/yukawaya/>




**下 おみやげ 密井** 32-3141  
三寒四温の日々が続いています  
温かい葛湯で  
一息付いてみませんか




**下 さこや** 32-5155  
温泉で癒された後  
『アロマリフレ』しませんか？




**下 辰巳屋** 32-3023  
中秋の名月を愛でる・・・  
18年10月6日 金 ～10月7日 土  
月を観る宴のみの方 お一人様 6500円




**下 桜陰山本庵** 32-3158  
明治初期に建てられた家にて  
吉野名産『吉野葛』をはじめ  
葛製品を販売しています。




**下 まやま** 32-1354  
黒門を通過して  
急坂の手前にある  
お漬物専門店です。




**下 旅館歌籐** 32-3177  
お一人のお客様・夕食なし  
素泊まりも大歓迎です。  
吉野の魅力を伝えましょう。



**下 さくら堂** 32-5835  
香ばしく粉で焼き上げた  
さくら堂のおやきをご堪能下さい。  
葛石鱈 / 桜・山栗ソフトも好評販売中



**中 吉野温泉元湯** 32-3061  
『吉野の隠し湯』含鉄炭酸泉  
リウマチや貧血・婦人病に  
効果があります。



下 = 下千本  
中 = 中千本  
上 = 上千本

ここに載っている他にも素敵なお店がたくさんあるよ～！



# 思い出しゆずりなぎ

## 『私と吉野山』

嶋田和子

世界一の桜の名所 吉野山の住人になって三十数年  
私は南朝の哀史に魅せられ江戸時代末期の歌人各務支考  
(かがみしこう)が詠った「歌書よりも軍書に悲しよしの山」に心を惹かれていました。丁度三年前ユネスコ  
世界遺産登録前に吉野町観光ボランティアガイドの募集  
があり 吉野の歴史を知る良い機会と思い 会の発足に  
参加致しました。

吉野の歴史はガイドをするには短時間で語れないドラ  
マとロマンが一杯です。こんな素晴らしい吉野に観光に  
来られた人達に桜だけでなく歴史の舞台であった事を知  
って帰ってほしいとの思いで未熟ながら案内しておりま  
す。

人に伝える難しさや予想を超える体力が必要である事  
を痛感しています。今から思えば蔵王堂の前で初めてガ  
イドを務めた時のドキドキした緊張感や一生懸命覚えた  
説明文もすっかり飛んでしまった事は忘れられません。

継続は力なりを信じ早や三年近く経ちました。案内を  
した人からのお礼状に励まされ 又聖地の凜とした空気  
を感じると言う吉野を訪れた方との出会いを大切にしてい  
ます。おもてなしの心で吉野の魅力をお伝えするガイ  
ドとしての責任を感じ そして日々刺激を受けながら社  
会に関わる楽しみが出来たらと思っています。

先日ガイドの仲間と宮滝から吉野山への万葉の道を歩  
きました。そこで又もうひとつの吉野の魅力を感じ歌人  
の想いにもふれ吉野の奥深さを知り 再び感動を覚えま  
した。またガイドをしながら ふと山野に清楚に咲く  
花に心が奪われることもあります。心の和むひとときで  
す。

おばさん道案内人はもう少し続けられそうです。

## 聞き耳すきん ~ 吉野の方言編 ~

ここは吉野山下千本 関東から旅行に来た静さん 先に出張で来ている恋人の義経君と  
勝手神社で待ち合わせです。時はなおやつ時

**静** 「義経君とは四時に待ち合わせだから まだ少し時間があるしブラ〜と観光でも  
しようかしら」とのんびり歩き出した静さん。

道では子供達が駆け回って遊んでいます。そこへお母さんらしい人が「ハツシャルイ  
とつたらあかんで マクレル で氣いつけや」と子供達に大きな声をかけています。

**静** 「えっ!この町って 道の端を歩いては駄目?マクレルって何がめくれるの...  
かな?」不思議に思いながらもスカート裾を押さえながら 道の真ん中を歩く

事にした静さん。一方 恋人の義経君は出張先で無事仕事も終わり 静さんと待ち合わせ  
の勝手神社への行き方を聞いている所でした。

「義経さん お陰さんでやっとな終りましたな。勝手んさんはもつとシモ ですよ。  
ここは上千本やさかいにぼちぼち行ったらえ、時間になりますわ。」と

教えてもらった義経君ですが 何やら首をかしげて独り言。  
**義** 「昨日 旅館で見た地図には確か中千本付近だった様に思うのだけど?  
シモって言うてたから 下千本なのだろう?」

地元の人と言う事を信じ 静さんと待ち合わせの勝手神社へと急ぎました。  
その頃静さんは...蔵王堂の仁王門を見上げていました。すると風に乗って声が聞こ  
えて来ました。声の方向には二人のお婆さんがお喋りをしています。

「今日は朝から オトロシイ てオトロシイてかなんわ」  
「あんたもけ 私もオトロシイねんわ」

**静** 「オトロシイって...朝から何か恐ろしい事があったの?それとも怖い事があつ  
たの?」とつぶやきながら蔵王権現さんにお参りに行く事にしました。お参りを  
済ませ道に出た静さんはもう一度 勝手神社への道を確かめる事にしました

お店の人は「この道をカミへ行ったら右にありますわ」  
**静** 「どうもありがと...カミへ行けと言っていたけど カミって地名?上下の上?  
道は平らで坂道じゃないんだけど...とにかく指をさしてくれた方に進んでみま  
しょう」と歩き出した静さんです 暫く歩くと

**静** 「あらここかしら ちようど4時に着いたわ 義経君は:まだ来てないみたいね」  
その頃義経君は ケーブル山頂駅前のお店で勝手神社への道を聞いていました。

**義** 「勝手神社を上千本で尋ねたらシモに在ると聞いたのですが まだ遠いですが」  
「お客さん通り過ぎてますわ もつとカミですわ もつとなあきまへんな」

**義** 「シモと聞いて下千本に行ったらカミと言っし カミってやっぱり上千本の事かな  
カミで聞いてシモ シモで聞いてカミっていつたい何処なんだよ」 あつ4時過  
ぎてるぞ 静に超々怒られる「急ぎ足になる義経君でした。おわり」

ハツシャルイ・落ち着きがなくうるちよるする マクレル・けつまじく・転ぶ  
シモ(下)・吉野山では自分の位置より下千本よりを指すことが多い

オトロシイ・面倒な気持ち・身体の疲労感 カミ(上)・シモ(下)の逆で自  
分の位置より上千本よりを指すことが多い

分の位置より上千本よりを指すことが多い

分の位置より上千本よりを指すことが多い

分の位置より上千本よりを指すことが多い

分の位置より上千本よりを指すことが多い

# 女性部だより

## 【歴史と伝承についての知識を学ぶ】

・観光ボランティアの会による案内にて金峯神社から青根が峯まで散策。(七月)十五名参加

## 今後も吉野山散策企画中です

## 【山灯りコンテスト展に協力】(七月)

## 【吉野権現祭 おどらん曾に参加】

(商工会青年部吉野山支部主催)

・浴衣着付け教室2回開催(八月)

(育ちゃんにはお世話になりました)

・当日は浴衣を着て盆踊りに参加

## 【第五回夢のフェスティバルに協力】

(県女性部連合会)(九月)

・フリーマーケットの出品物に協力

## 【今後の予定】

・セミナー(十月十一日)

観光に対する前向きな姿勢

・吉野山観光勉強会(十一月)

・フラワールアレンジメント講習(十二月)

・鬼火の祭典(一九年二月)

「すずめの手作りお店」 出店予定

苔玉・蔓かご等手作り品販売予定

## \* 吉野山散策に 案内しての感想\*

吉野町観光ボランティアガイドの会 富田 良一

二度に亘り大勢の方々にご参加頂き 多くのふれあいが出来た事に感謝しています。この行事を通して皆様にごだけお願いがあります。それは誰でも自分が日常生活している場所については 特別に意識していません。しかし吉野は特別な所なのです。何が特別かと言いますと 吉野は明治二十六年に「奈良県立公園」に 大正十三年に「史跡及名勝」に昭和十一年「吉野熊野国立公園特別地域」にそして平成十六年七月一日付けにて吉野を含む紀伊山地の霊場と参詣道が日本で第十二番目の「世界遺産」に登録されたところなのです。何故このような登録・指定を受けたかと言いますと清冽な吉野川の流れ 峻厳な大峯山脈の麓に日本一の山桜の名所と日本一の修験の道場が存在し 且つ又 南朝を中心とした歴史の大舞台となったところだからです。このことを強く意識して 大きな自負と誇りを持ってお客様をお迎えすれば お客様に与える印象が違ってくると思います。我々観光ボランティアガイドも頑張りますので大いに活用して下さい。

商工会女性部の結束とご発展を祈ります。



## 【女性部からのお願いと募集】

「すずめの手作りお店」の出店する手作り品作成に 協力して下さいる方やご自分の手作り作品を出して下さいる方は女性部に ご連絡下さい。会員・会員外に係らずご協力よろしくお願ひします(NTT32 3070水本裕子)

## 群すずめの「吉野葛」 お料理教室\*

\*本葛を使って『簡単なみかんの葛湯』に挑戦\*



あざやかなオレンジ色の葛湯です!

### 【材料と作り方】

- 1 鍋に砂糖大さじ2と水カップ 65ccを入れ、中火にかけて煮溶かし、オレンジジュースをカップ 65cc加える
  - 2 1に本葛大さじ1と水大さじ1で溶いたものを加えて煮立たせ、缶詰のみかん 20gを加え混ぜる。
- 器に盛りミントの葉を飾っても良い

## 編集後記

「群すずめは会員全員です」と決めて早4回目の発行となります 主婦兼お商売をしながらの協力は並大抵ではないと思いますが、たくさんの方の意見や知恵を出し合って行けたらいいですね どうぞこれからも自分の出来る範囲で何かに関わって欲しいと思います

## 【御願ひ】

パソコンが出来る方・してみようと思われる方 どうかどうか「編集係り」にご協力下さい。今は少人数でなんとか形にしていますが、いろんな人がこのレイアウトをする事で更に群すずめのバージョンアップが期待出来ます。待っています。